

令和4年度 第1回てんかん診療支援コーディネーター研修会

# てんかん看護

国立精神・神経医療研究センター

小児神経・脳神経外科病棟  
副看護師長 三澤有紀

## てんかん看護

発作時の対応

内服指導

生活指導

発作時の観察の指導

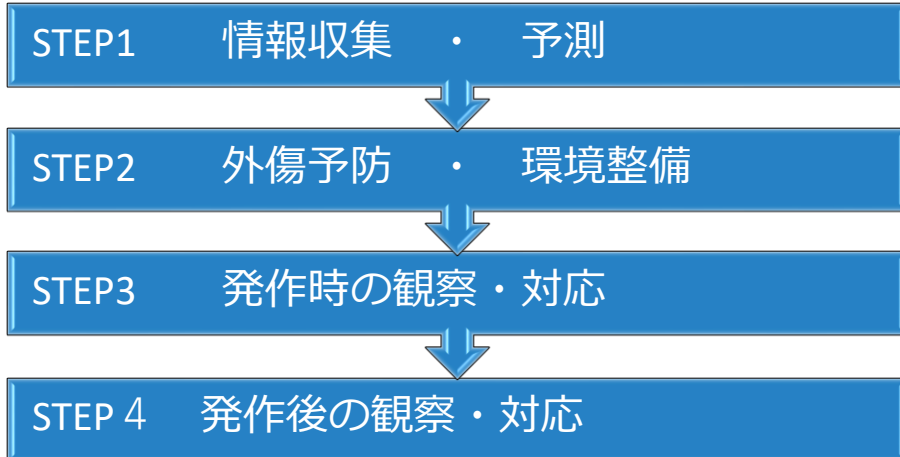
年齢・生活に合わせた対応が必要

地域との連携

就労支援など

入院時検査や手術の看護

# てんかん発作時の対応



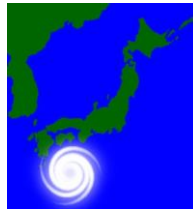
## STEP 1 . 治療状況・現在の発作型の把握

1人1人治療の状況や発作型は異なる

- てんかんの種類（全般てんかん / 焦点てんかん）
- てんかん発作で外傷のリスクがあるか（転倒する発作 / 意識を失う発作）
- 精神発達遅滞の有無
- 外科治療歴の有無
- 検査のための減薬があるか（長時間ビデオ脳波 / 発作時SPECT）
- 内服調整をしているか
  - てんかん薬の調整中には新たな発作型が出やすい
- 怠薬や自己調整がないか
- 家族や本人からてんかん発作の聴取（カルテと違うことがある）
- 前兆の有無や発作時の対応、頓用薬の使用タイミングについて
- 普段の生活でのてんかん発作の対処法（安全対策や外傷歴など）

## てんかん発作を誘発しやすい因子

- 発熱
- 疲労
- 睡眠不足
- 精神的緊張
- 入浴
- 生理・月経
- 天候・季節



5

## STEP 2. 外傷予防・環境整備

高柵ベッド



保護帽



柵カバー



窒息予防の  
食事見守り



歩行時付き  
添い



シャワー  
見守り



6

## STEP 3. 発作時の看護と観察ポイント

発作の種類により対応は異なる

### 意識が保たれている発作

観察のみ。

### 意識障害を伴う発作

行動を制限すると反抗されることがあるので、危険な場所でなければ行動を制限しない。発作の認識ができず健忘が残ることもあり、意識がはっきりするまで見守る。

### 欠神発作

頻発しなければ観察のみ。

### 全身強直間代発作

迅速に外傷予防と医師に報告。頓用薬を使用することが多い。

## 発作時の観察項目

1. 発症時刻
2. なにをしていた時か
3. 持続時間
4. 発作時の症状（身体のどこがどんな風に変化したか）
5. 外傷になりそうな動作の観察
6. 意識障害はあるか / どの程度の意識障害か：声をかけてみる（次スライドで詳述）
7. バイタルサインの観察（心電図や酸素飽和度のモニター）
8. 発作が頓挫しなければ医師の指示のもと抗てんかん薬の投与  
内服・座薬・静脈注射  
\* ジアゼパム（セルシン、ホリゾン、ミダゾラム、ダイアップ座薬、ブコラムなど）  
\* フェニトイン（アレビアチン、ワコビタル座薬）など

## 発作時・発作後の問いかけ例

問いかけ	判断される機能
名前を言ってください	[意識・失語]
(ジェスチャーなしで) バンザイしてください	[失語・失認・麻痺]
(ペンを見せて) これは何ですか	[失語・名詞想起]
今、発作ありましたか？	[発作時の意識]
発作前や発作中に何かを感じましたか？	[発作時異常感覚]

9

## STEP 4. 発作後の観察・対応

1. 発作後の意識状態の改善はどうか
2. バイタルサインの変動はないか
3. 発作時の外傷等に伴う症状の観察
4. 前兆はあったか (嘔気・胃部不快感・頭痛etc)
5. 発作中意識はあったか (声は聞こえていたか、理解できていたか)
6. 記録する (病院以外ではメモやスマートフォンのカメラなどでもOK)



てんかんは重積しなければそれほど**怖くない!**  
病院でも自宅でも学校でも**事前に**情報収集して**対策**  
をたてておくことが大切!!

10

## 特殊な病態：てんかん重積（救急対応が必要）

- てんかん発作の状態が5分以上続く場合を重積と呼ぶ
- てんかんの異常な電気活動が脳の中で無限ループ状態になるイメージ
- 脳波異常が長く続くことで、脳が不可逆的な損傷を起こす
- なるべく早く脳波異常を止めることが脳損傷を防ぐ

### 【薬剤治療】

- まずジアゼパム（セルシン/ホリゾン）の静脈注射
- 次いでホスフェニトイン（ホストイン）の点滴静注
- ミダゾラムの持続点滴を使用することもある
- 最終手段：プロポフォールで全身麻酔（気管挿管・人工呼吸器）

## てんかん患者への指導

### てんかん発作をなるべく起こさない様に生活するための指導

**内服指導**      自己中断・怠薬    がないように指導する

**生活指導**      主治医と予め相談する

プール、車の運転、スポーツ、規則正しい生活、ストレスが少ない生活、入浴時の注意点、妊娠出産など

**食事指導**

カルバマゼピン内服では柑橘系の食べ物を控える  
ケトン食治療など始める時には食事指導